

# おやま

NO. 156

2018/11月15日号

## 町議会だより

発行：静岡県駿東郡小山町議会

10月19日いきど保育園体験収穫  
5月に植えたサツマイモが大きく成長しました。  
今日は待ちに待った収穫の日、宝探しのように  
楽しむ園児たちの笑顔も大収穫です。



9月定例会

<b>平成29年度決算 各会計決算を認定</b> .....	2
・一般会計補正予算(第4・5号)を可決 .....	5
・各常任委員会で決算をチェック .....	6
・代表質問・一般質問に7人が登壇 .....	8
・特集：小山高校生 議会事務局を体験 .....	15
・わたしの金太郎 議員研修報告 .....	16



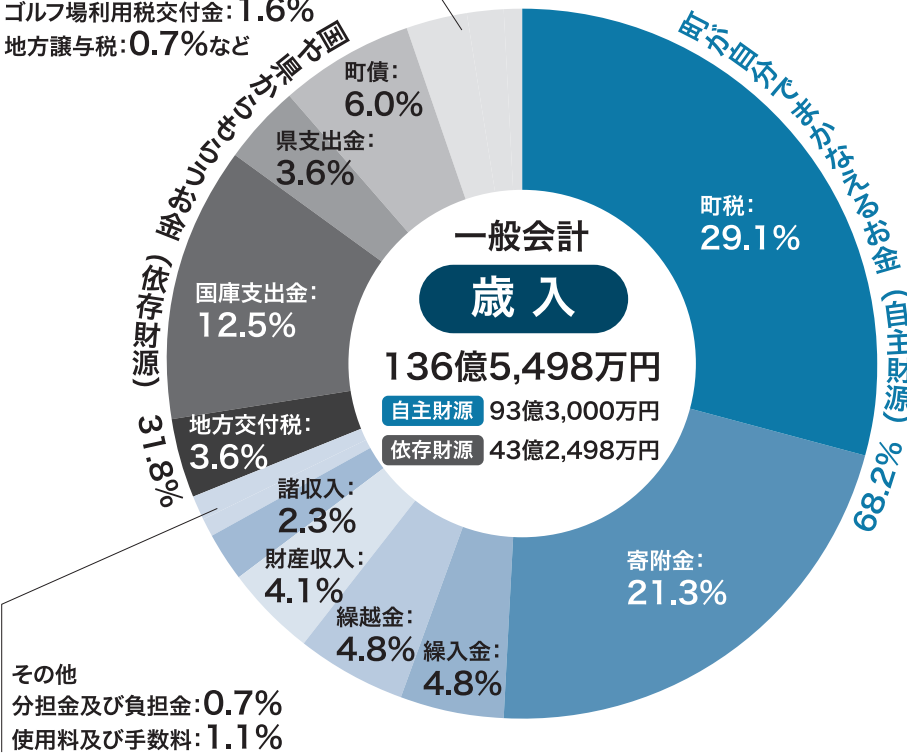
# 総額 過去最高190億円

**歳入 18.6%増**

一般会計歳入の総額は136億5,498万円で、前年度比21億3,996万円(18.6%)増加しました。町民税や固定資産税などが増収となったほか、ふるさと寄附金や総合計画推進基金等の繰入金が主なものです。

その他

地方消費税交付金:2.8%  
ゴルフ場利用税交付金:1.6%  
地方譲与税:0.7%など



第6回

## 9月定例会

平成30年9月定例会が8月29日から9月21日までの24日間の会期で開かれました。

平成29年度各会計決算の認定12件、平成30年度各会計補正予算12件、条例の制定・改正2件、旧RDFセンター跡地の取得など、35議案が審議され、いずれも原案のとおり可決・認定されました。

決算の概要

一般会計と特別会計を合わせた決算総額は、歳入190億3,808万円、歳出177億1,538万円となり、差引額は13億2,269万円でした。

一般会計の実質収支額は4億9,348万円、単年度収支額は1億2,115万円の黒字となりました。町債の現在高は109億1,989万円となり、前年度比で2億1,420万円増加しています。

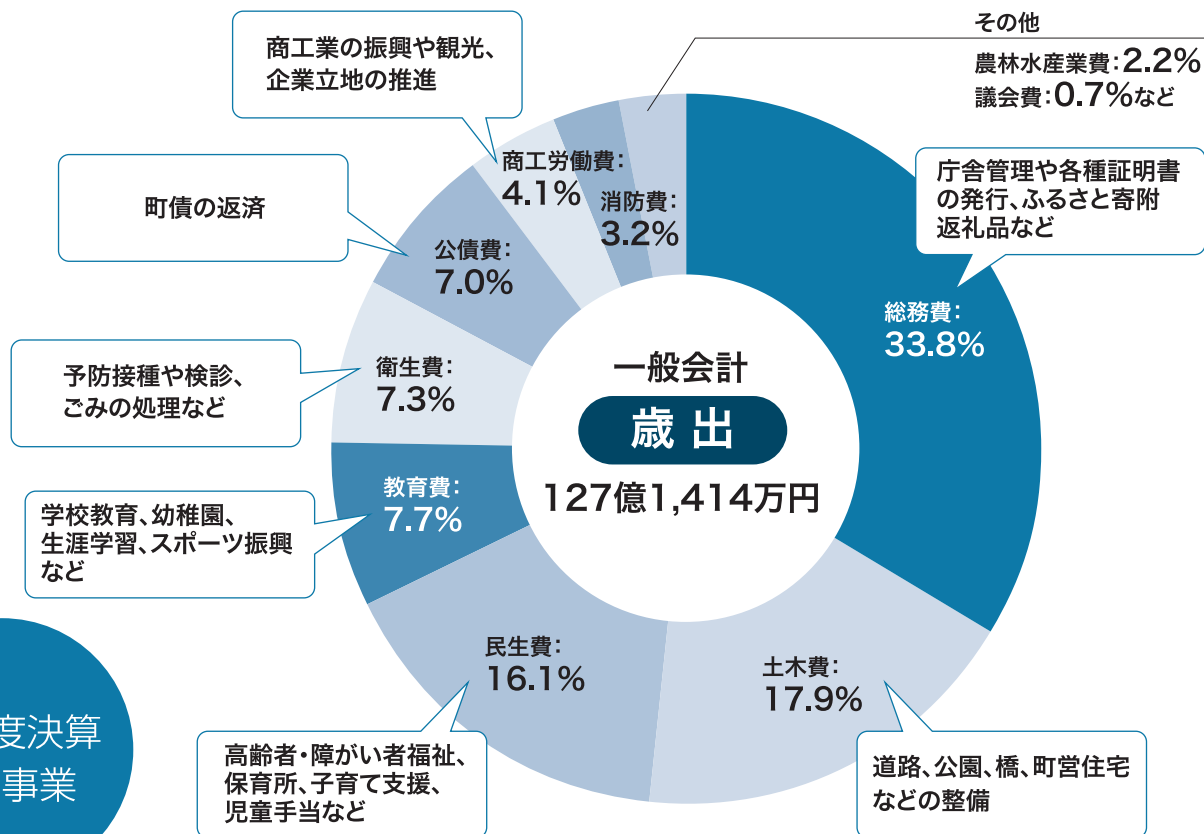
### 平成29年度 会計別決算額 (1万円未満は切り捨てて表記しています)

会計名	収入済額	対前年度比	支出済額	対前年度比
一般会計	136億5,498万円	21億3,996万円 増	127億1,414万円	18億5,570万円 増
国民健康保険	22億9,940万円	895万円 減	20億7,302万円	4,311万円 減
後期高齢者医療	2億1,715万円	1,333万円 増	2億1,546万円	1,646万円 増
介護保険	18億4,376万円	6,615万円 増	17億3,879万円	1,404万円 増
育英奨学資金	623万円	76万円 増	468万円	21万円 増
宅地造成	3億4,664万円	1億5,460万円 減	3億 935万円	4,090万円 増
土地取得	3万円	1億 213万円 減	0円	1億 217万円 減
新産業集積エリア造成	1億2,459万円	11億6,509万円 減	1億1,699万円	11億7,186万円 減
上野工業団地	1億1,816万円	H29年度新設	1億1,809万円	H29年度新設
木質バイオマス発電	2億 886万円	H29年度新設	2億 835万円	H29年度新設
下水道	2億1,824万円	2,600万円 増	2億1,599万円	2,670万円 増
水道(収益的)	3億2,832万円	9,961万円 増	2億5,918万円	712万円 増
水道(資本的)	3億6,144万円	2億1,218万円 増	6億7,396万円	2億9,669万円 増

# 一般会計・特別会計

歳出 **17.1%増**

一般会計歳出の総額は127億1,414万円で前年度よりも18億5,570万円(17.1%)増加となりました。主な事業では、足柄スマートインターチェンジアkses道路や金時公園・豊門公園が整備されたほか、子育て支援センター「きんたろうひろば」が建設されました。



29年度決算  
注目事業

一般会計 8,409万円

**子育て支援センター整備費** 子育て相談と交流の場「きんたろうひろば」を整備

一般会計 1億1,354万円

**東名足柄関連町道整備** 足柄スマートインターは平成31年3月開通予定

一般会計 2億831万円

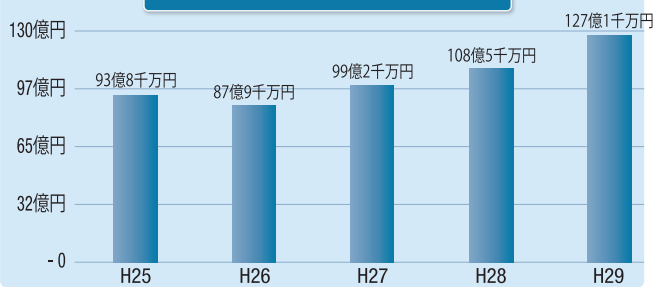
**金時公園整備事業** 多世代交流施設「金太郎テラス」と土俵を設置

特別会計 1億1,699万円

**新産業集積エリア造成事業** 今年度の完成と分譲開始を目指して進捗中

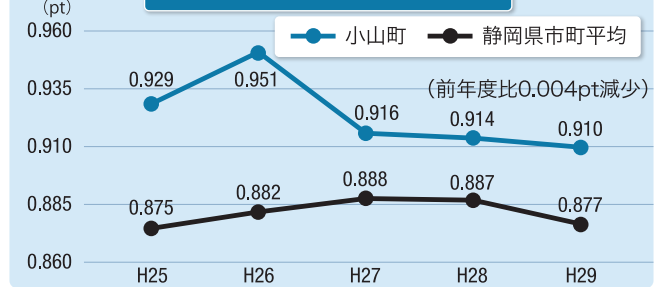
# 小山町の財政状況

一般会計歳出決算額の推移



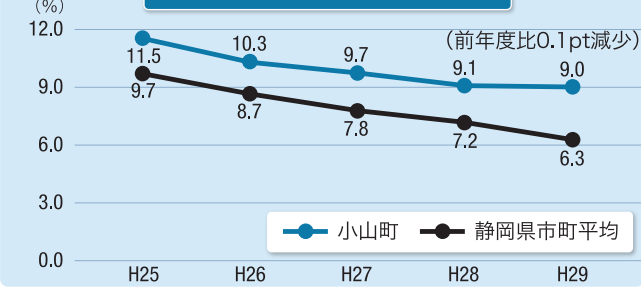
歳出決算額は平成26年度から4年連続で増加

財政力指数



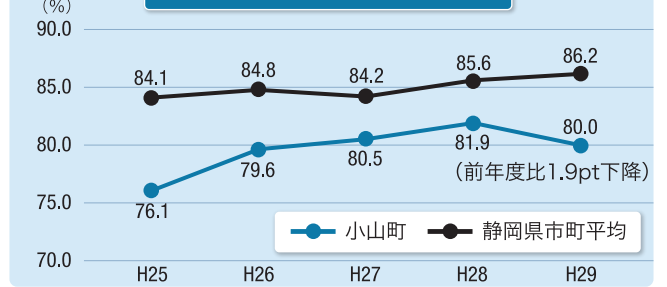
数値が高いほど、自主財源の割合が高く財政状況に余裕があるとされ、1.0未満は国から地方交付税を受ける交付団体となります。

実質公債比率



借入金(地方債)など現在抱えている負債の大きさを、財政規模に対する割合で示したものです。

経常収支比率



公債費や人件費などの義務的経費が一般財源に占める割合で、財政構造の弾力性を示します。

## 賛成

鈴木 豊 議員

実質収支額は黒字であり、実質公債比率や将来負担比率も改善されている。自主財源も昨年度より18億円増えて財政力はアップしている。内陸フロンティアの事業が進捗し、目に見える形となってきた。オリンピック開催に向けた観光交流や高齢者の健康増進、教育・子育て支援なども充実されてきており、様々な事業の成果が表れ始めている。

## 反対

高畑 博行 議員

単年度収支額は黒字となったが、ふるさと寄附金によるものであり、ここ数年で初めて経常的収入が臨時的収入を下回り、経常収支比率からも財政の硬直化が明らかである。将来負担比率は改善されたが、県下ワースト3位であり、増え続ける町債残高は軽視できない。また、大型開発が先行し、町民を取り巻く環境改善とのバランスを欠いている。

## 討論

## 反対

蘭田 豊造 議員

ふるさと寄附の増加は、町にとつてありがたいことではあるが、返礼品について総務省から指摘を受けている現状を手放しで喜ぶことはできない。ふるさと寄附の制度は、いつまで存続するのか分からず、常に警戒すべきである。そのほかにも、起債が増え続けていることから、しっかりと行財政改革に取り組み、各事業の評価を見直すべきである。

## 一般会計・

## 特別会計12会計 決算を認定

討論の後、採決の結果、平成29年度一般会計歳入歳出決算は、賛成多数で認定されました。

特別会計では、土地取得特別会計ほか4会計が賛成多数で、国民健康保険特別会計など6会計は全員賛成で認定されました。

## 持続可能な 財政健全化を — 監査委員から報告 —

決算審査意見書の報告が池谷浩代表監査委員からありました。審査意見書の主な内容は次のとおり。

### 審査結果

予算執行は、議決の趣旨に沿い、おおむね適正に執行されており、翌年度へ繰り越された事業を除き、所期の目的を達成していると認める。一時借入は公共事業費用として利用したが、慎重な運用をお願いしたい。

### 審査意見

「内陸のフロンティアを拓く取組」として、湯船原地区ほか3地区の事業が本格化となった。定住促進事業では、今後の小山町の礎となる職住の供給に大きく進展した年であった。

これらの取り組みに対応するため、今後数年間は厳しい財政運営が予想される。将来的に持続可能な財政の健全化を図るよう努められたい。



# 一般会計補正予算

## (第4・5号)可決

### 合計4227万5千円を追加

平成30年度一般会計  
補正予算(第4号)

社会資本整備総合交付金などの国庫補助金の減額に伴う各事業費の減額とふるさと振興事業費の増額など、既定の予算総額に歳入・歳出それぞれ3807万5000円を追加し、予算総額を126億7586万円とする一般会計補正予算(第4号)が提出されました。各常任委員会へ付託後、審議の結果、賛成多数で可決されました。

#### 土木費 国庫補助金

4億1904万円減額

町道3975号線道路整備費や都市計画道路大胡田用沢線整備費などを社会資本整備総合交付金の交付額決定に合わせて減額。

#### 教育費 国庫補助金

2964万円減額

小中学校のトイレ改修事業に対する学校施設環境改善交付金の対象事業に採択されなかったことから減額。

#### ふるさと寄附金

2億円増額

見込額に合わせて増額。予算額を18億3000万円としました。

#### 地方特別交付金

351万円増額

#### 地方交付税

5019万円増額

地方特別交付金と普通交付税の交付額が決定されたことを受けて増額。

#### 繰越金

3億5348万円増額

平成29年度の決算額が確定したことによるもの。

実質収支額は4億9348万円となりました。

### 歳出の主なもの

#### 基金管理費

5億2811万円増額

災害や不測の事態に備えるため、財政調整基金に1億1000万円、教育振興基金に1000万円、総合計画を推進するために総合計画推進基金に2億5000万円などを積立。

#### 地震対策費

2800万円増額

災害対策本部の映像設備を増設。

#### 未来拠点事業費

8242万円増額

湯船原地区の南北幹線



工事中の南北幹線道路(町道3078号線)

道路流末排水路整備や道路整備事業に支障となる調整池の移設費用など。

平成30年度一般会計  
補正予算(第5号)

9月定例会最終日に一般会計補正予算(第5号)が追加提出され、質疑・表決の結果、全員賛成で可決されました。



すべての教室にエアコンの設置を調査

教室等にエアコンを整備する予定です。

#### 平成30年度上野工業団地造成事業特別会計

補正予算(第1号)

委託料 500万円増額

工業団地造成地内で過去に地形が変更された形跡のある区域を対象に試掘調査を実施。

#### 平成30年度小PA

周辺開発事業特別会計  
補正予算(第1号)

公有財産購入費 5000万円増額

小山PA周辺開発事業及び町道拡幅改良工事に伴い、区域外へ移転する既存事業所の移転先となる用地を先行取得して、同額で同事業者へ売却します。

### 認可地縁団体印鑑登録条例を制定

420万円増額

小学校施設整備費として、町内の小中学校と幼稚園、こども園にエアコンを整備するための調査計画費を計上。

来年の夏までに町内すべての小学校、中学校、幼稚園、こども園の普通

それぞれの区が所有する不動産などの所有権移転や賃貸借の必要性が生じた際に、手続が容易となり、活動しやすくなります。

### 旧RDFセンター跡地を取得

旧RDFセンターの敷地を足柄サービスエリア周辺開発事業用地等として、御殿場市・小山町広域行政組合から取得することを全員賛成で可決しました。

土地の面積は約2万1709平方メートルで、取得価格は1億7693万円となります。

取得後の土地は、ホテルなど複合観光施設の建設が計画されています。



旧RDFセンターの解体工事もほぼ終わる(桑木)

# 委員会報告

総務建設委員会では、付託された11議案と平成29年度各会計決算の認定8件についての審議を9月11日に行い、いずれも原案のとおり可決・認定すべきものとしました。主な内容は次のとおり。

## 総務建設委員会 委員長 遠藤 豪

### 平成30年度一般会計 補正予算(第4号)

**Q** 都市計画道路整備事業債1億5100万円の減額の理由は。

**A** 都市計画道路大胡田用沢線整備に対する国費の内示に基づいて、歳入の交付金と事業債を減額しました。

**Q** 都市計画道路整備事業費も大きな減額となったが、実施できるのか。

**A** 事業費減額の理由は、社会資本整備総合交付金の内示額が大幅な減額となったためです。

都市計画道路は、町の

骨格道路であるため、随時、整備する計画に変更ありません。



延伸する都市計画道路・大胡田用沢線

### 平成30年度上野工業 団地造成事業特別会計 補正予算(第1号)

**Q** 地質調査は、文化財保護の目的で実施するの

**A** 文化財の試掘調査ではありません。全体の測量調査を実施していく上で、立木の状況や土地の現況等によって改変されている可能性がある箇所を事前に地質調査するものです。

### 平成30年度小山PA周辺 開発事業特別会計 補正予算(第1号)

**Q** 土地売却金5000万円はどのくらいの広さを取得する予定か。

**A** 小山パーキングエリア周辺地区において、区域外への移転を示している事業者に対して土地を先行取得します。

従前の敷地面積が約1万平方メートルありますので、同等の面積を予定しています。

### 平成29年度一般会計 歳入歳出決算

**Q** 太陽光発電事業敷地貸付料について、当初予算では283万円を計上していたが、決算額では204万円となった。見

込額が違った理由は。

**A** 当初、昨年4月から



太陽光発電は東京ドーム6個分の広さ

太陽光発電所が稼働する予定であったため、1年間分を計上していました。が発電所が9月から稼働したことにより、4月から8月までの貸付料を正規の額の3分の1としたため、減額となりました。

**Q** 臨時財政対策債が当初予算額を7000万円ほど超えているが、臨時

財政対策債が増えること

は、どのようなことを意味するのか。

**A** 臨時財政対策債は、普通交付税の一部で、基準財政需要額が基準財政収入額を超える財源不足が増えると、臨時財政対策債も増額になります。

ただし、償還金は全額普通交付税で措置されます。

**Q** 都市計画道路・大胡田用沢線の用地買収の進捗状況、物件補償の件数と面積は。

**A** 6人の用地買収を実施し、面積は合計で1081平方メートルになります。用地買収は今年度内に完了する見込みです。物件補償は8人に立木、ビニールハウス、工作物、営業補償を含めて支出しています。

**Q** 過年度町税過誤納金還付金の詳細は。

**A** 過年度町税過誤納金還付金の件数は154件でした。内訳は、固定資産税15件、個人町民税102件、法人町民税37件です。

平成29年度下水道事業特別会計歳入歳出決算

**Q** 他会計繰入金として一般会計から9800万円が繰入されているが。

**A** 下水道事業は須走地区だけが下水道区域になっていきます。利用料で会計内すべてが賄えればよいのですが、地区が限られた中での事業となるため、使用料だけでは予算が賄えず、繰入金が必要となります。

**Q** 現在の下水道の加入率は。

**A** 加入率は95・9%です。



県が整備し町に帰属する町道4路線を視察(湯船)



文教厚生委員会では、付託された5議案と平成29年度各会計決算の認定5件について、9月13日に審議を行い、いずれも原案のとおり可決・認定すべきものとなりました。主な内容は次のとおり。

## 文教厚生委員会 委員長 池谷 弘

### 平成30年度一般会計 補正予算(第4号)

**Q** 成美小学校などではトイレの改修が思うように進んでいない。補助金の見送りを受けて、基金で事業を進めるとのことだが、改修の規模やスケジュールに変更があるのか。

**A** 改修の規模に変更はありません。スケジュールについては、当初、夏休みを含めて実施していく計画でしたが、補正予算成立後に入札などを進めていくことになりました。できる限り年度内の完成を目指します。

**Q** すばしり保育園の耐震診断だが、将来的には須走幼稚園を増築して、こども園化の構想がある

中、なぜ耐震診断を行うのか。

**A** すばしり保育園は、昭和53年に防衛補助金を受けて建築しました。建物は鉄筋コンクリート造で、財産処分制限期間が7年間残っています。

財産処分をするのか、または取り壊しをするのか、今の状況を立証するために耐震診断が必要との助言を受けて実施するものです。



築40年が経過したすばしり保育園

**Q** 保育所等ICT化推進事業補助金は、どのようなICT化が対象か。

**A** 保育に関する事務処理のICT化を行うため民間保育所に対して費用の一部を補助するものです。今回、町内の認定こども園が、同補助金を活用してタブレットやICカードなどの事務処理システムを導入します。

### 平成29年度一般会計 歳入歳出決算

**Q** 放課後児童通所支援事業費が増えた理由は。

**A** 町内に「わかば」と「そら」の2箇所の福祉事業所ができ、放課後デイサービスのニーズが増えていることによるものです。

**Q** ふるさとおやま同窓会応援事業補助金の対象者を40歳未満から引き上げる考えは。

**A** 過去に他市町で年齢を引き上げたために、目的であるUターン施策が崩れてしまい、補助金を廃止せざるを得なくなった自治体もあります。このようなことから、当面

の間は40歳を上限に実施していきます。

**Q** 町内の老々世帯、あるいは同居高齢者世帯といた、今後、支援を必要とする世帯数の把握は。

**A** 現在、高齢者のみの世帯は1234世帯あります。団塊の世代が後期高齢者となる2025年頃には、現況よりも2割から3割程度増加することが推計されています。

**Q** 3月に「きんたろうひろば」が開所して、多くの親子で賑わっている。「きんたろうひろば」と「ぺんぎんランド」での相談件数は何件か。どのような相談が多かったのか。

**A** 3月に「きんたろうひろば」で子育て支援相談員が受けた相談件数は32件です。「ぺんぎんランド」で受けた件数は、3園合わせて年間35件になります。

相談の内容は、子どもの発達に関することや保護者が子どもとどのような関わったらいのかと内容が主になります。



気軽に子育ての相談を(きんたろうひろば)

平成29年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算

**Q** 黒字決算であったことを考えると、基金へ積立すべきだったのでは。

**A** 平成30年から県が財政運営の責任主体となったことから、町が支払う療養給付費等について、同額が県から交付されるようになりました。このため、基金は、今までほど多額に持つ必要がなくなりました。

また、制度改正に伴い、県補助金の交付額や時期など不確定な要素があるため、平成30年度への繰越金は、基金積立をせずに予備費に充てて対応しています。

**Q** 総合文化会館での自主文化事業は、年間公演回数や入場者数も増えているが、事業収入は減り、事業支出は増え、差引額のマイナスが増加している。この結果をどう捉えているか。

**A** 昨年度は無料の公演が多かったことや、平成27・28年は入場者数が少なかったことから、昨年度は入場者を増やす取り組みを行い、多くの町民に観覧をしていただくよう入場料を低く設定したことにより収入が減少しています。

料金を低く設定したことで、入場者増の成果はあったと考えています。



災害対策本部で器材の説明を受ける

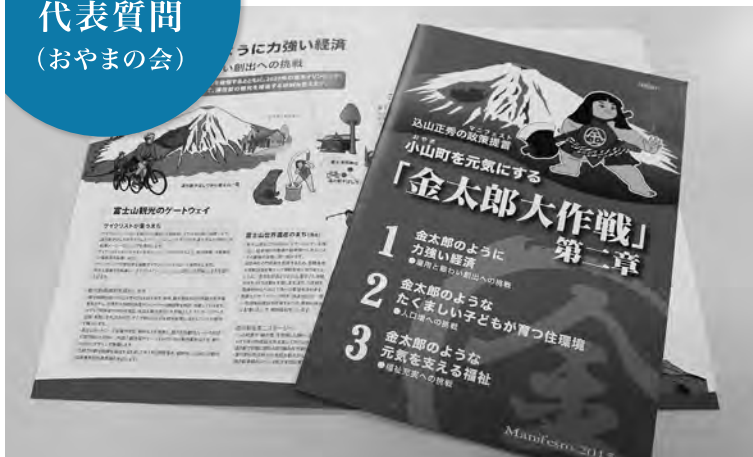
# 代表・一般質問に7人が登壇

「町政のここを問う」



遠藤 豪  
(おやまの会)

## 代表質問 (おやまの会)



金太郎大作戦第二章の進捗状況と3期目の出馬は

### Q 込山町政2期目「金太郎大作戦」の進捗と達成は A PDCAサイクルを履行し推進を図っています

込山町政2期が過ぎようとしている。この間、小山町では目を見張る開発の波が起きている。内陸フロンティア工業団地の開発、足柄スマートインターチェンジの設置、新東名高速道路開通に備えた周辺地域整備、企業誘致と再整備計画などの各種施策を行ってきた。

Q 「金太郎大作戦」の進捗状況とその目的は達成できたのか。評価と検証結果は。

A 町長 各課ヒアリングの結果では、自己評価は65点まで上がってきました。

まだ道半ばでつぼみの状態のものも多々あります。私は、これらを最後までやり遂げ、成功に導く責務があると考えていますので、町民の皆様のご理解が得られるなら、次期もかじ取り役としてまい進する覚悟です。

Q 町長 昨年実施した「金太郎大作戦第二章」の中間検証大会では、自己評価の54・3点に対して、外部評価は67・9点と高い評価をいただきました。さらに、今年6月に行つた

Q 町長の3期目に期待をしているが、出馬の考えは。また、抱負と今後各種事業の実をどのよう

A 町長 大輪の花を咲かせた事業も数多くありますが、

道路管理者が通常行う道路管理の範囲で整備してあれば問題ないと言われていますが、今後、大会組織委員と現地確認を行い、費用負担等が発生する場合には協議をしていきます。

### Q オリンピック・パラリンピックに向けた町の体制は A 役場内に小山町推進本部を立ち上げました

東京オリンピック・パラリンピックの自転車競技・ロードレースのコースが公表された。本町のみならず、北駿2市1町がコース会場となり、富士山の麓を走るさまは今から楽しみであり、多くの町民も期待している。

Q 大会まで2年を切つたが、時系列的な主要行事などは組み込まれているか。

A 町長 大輪の花を咲かせた事業も数多くありますが、

そのほかに「町政3期目の期待と抱負」について質問しました。

Q 大会まで2年を切つたが、時系列的な主要行事などは組み込まれているか。

A 町長 大輪の花を咲かせた事業も数多くありますが、

そのほかに「町政3期目の期待と抱負」について質問しました。

そのほかに「町政3期目の期待と抱負」について質問しました。

Q 大会まで2年を切つたが、時系列的な主要行事などは組み込まれているか。

A 町長 大輪の花を咲かせた事業も数多くありますが、

そのほかに「町政3期目の期待と抱負」について質問しました。

そのほかに「町政3期目の期待と抱負」について質問しました。

Q 大会まで2年を切つたが、時系列的な主要行事などは組み込まれているか。

A 町長 大輪の花を咲かせた事業も数多くありますが、

そのほかに「町政3期目の期待と抱負」について質問しました。

そのほかに「町政3期目の期待と抱負」について質問しました。

Q 大会まで2年を切つたが、時系列的な主要行事などは組み込まれているか。

A 町長 大輪の花を咲かせた事業も数多くありますが、

そのほかに「町政3期目の期待と抱負」について質問しました。

そのほかに「町政3期目の期待と抱負」について質問しました。

Q 大会まで2年を切つたが、時系列的な主要行事などは組み込まれているか。

A 町長 大輪の花を咲かせた事業も数多くありますが、

そのほかに「町政3期目の期待と抱負」について質問しました。

そのほかに「町政3期目の期待と抱負」について質問しました。

Q 大会まで2年を切つたが、時系列的な主要行事などは組み込まれているか。

A 町長 大輪の花を咲かせた事業も数多くありますが、

そのほかに「町政3期目の期待と抱負」について質問しました。

そのほかに「町政3期目の期待と抱負」について質問しました。



一般質問  
(新生会)



鈴木 豊  
(新生会)



川根地区連携型中高一貫教育は平成14年にスタート  
文化祭や体育祭のほか交流事業を行っている  
(写真提供:川根本町教育委員会)

**Q 込山町長の次期小山町長選挙の出馬は**  
**A かじ取り役として邁進し、元気な小山町を目指します**

**Q** 込山町長は、平成23年4月の選挙に金太郎大作戦を掲げて初当選されて以来、様々な事業を展開されてきた。

**A** 町長の任期が来年4月で満了となる。2期8年間を振り返るとともに、次期小山町長選挙への出馬について、町長の決意を伺う。

今後の小山町の将来について、期待と課題は多々あるかと思う。町長は町のかじ取りの船長でもあるので、小山町の行き先を間違つてはならない。

**Q** 町長の任期が来年4月で満了となる。2期8年間を振り返るとともに、次期小山町長選挙への出馬について、町長の決意を伺う。

私、2期8年間を振り返ってみますと、平成22年9月に小山町を襲った、未曾有の災害からの

復旧・復興から始まりました。まず、山地強靱化対策として、国の施工による民有林直轄治山事業を実施させ、その他、人口減少対策として三来拠点事業、住環境や子育て環境の整備、高齢者福祉の充実、地域の賑わいづくりなどを図ってきました。

次期町長選挙への出馬については、皆様のご理解が得られるならば次期もこの町のかじ取り役として力の限りまい進し、ますます元気な小山町を目指していききたいと考えています。

**Q 小山高校と町内中学校の連携型中高一貫制度導入は**  
**A 制度の導入を推進していききたいと考えています**

町内唯一の高校である小山高校は、昭和60年開校以来、地域と深い関わりを持ってきた。しかし、生徒数が年々減少し、1学年が3クラスになり、しかも町内中学校の出身者は、わずか14%にとどまる。

**Q** 今後の取り組みについて町長の考えは。

4校を連携型中高一貫校として設置し、地域教育、若者定住に結び付けられないかと考える。

**A** 町長  
この制度を導入することにより、小山高校の魅力化につながり、町内中学生の小山高校への入学

者数が増えると考えています。そこで、まずは県の教育委員会と町の教育委員会で話をしていたが、私からも県の教育委員会と話し合いを持ちたいと考えています。

**Q** 教育委員会として、教育長は導入についてどのように考えているか。

連携型の中学校・高等学校を設置していくことは、大変有効な取り組みになると考えています。町内3中学校と小山高校において、教育課程などについて、今後、研究・検討をしていききたいと考えています。

小山町にせつかく県立高校があり、町内には3つの中学校があるので、

この制度を導入することにより、小山高校の魅力化につながり、町内中学生の小山高校への入学

のように考えているか。



静岡県のエアコン設置率は12.5% 全国で41番目となる  
(写真はエアコン設置の例)



高畑 博行

## Q 町内小中学校の教室にエアコンの設置を A 調査を行い、来年度以降の設置を目指していきます

地震により倒壊したブロック塀の下敷きになり死亡した女子児童の事故や、今年の猛暑を受けて問題になった学校のブロック塀とエアコン設置について質問する。

**Q** 町長  
児童生徒等の安全確保のため、施設や設備に対して必要な措置を講ずることは当然のことです。で、検討していききたいと考えます。

**Q** 小中学校にエアコンを設置するとなれば、どの程度の事業費が掛かるのか。

**Q** 御殿場市と小山町だけ具体的な設置案が示されていないが、実施に向けた考えは。

**Q** ブロック塀やエアコン問題は災害防止の上で対応が急がれるが、町長の考えは。

**Q** 学校のブロック塀等の緊急調査結果の詳細は。

**A** 教育長  
現在は把握していません。今後調査を行い、事業費を積算します。

**A** 教育長  
事業内容、工法などを検討し事業費を精査した上で、来年度以降の設置を目指していききたいと考えています。

## Q ふるさと納税に関する本町の今後の方針は

### A 制度導入時の目的に沿って積極的に取り組んでいきます

返礼割合4割や自粛対象の品目が多数を占める本町は総務省から名指しで指摘された。そこで、今後どう対応するのか質問する。

**Q** 返礼割合が4割程度の小山町だが、3割以下に改善するつもりがあるのか。

**Q** 昨年町内の工場生産した品物(返礼品)が圧倒的多数なのか。割合はどの程度か。

**Q** 金券や家電等は自粛対象だが、今後もそれらの返礼品を続けていくのか。

**Q** 本町に対する疑問や批判の声は高まるばかりだが、今後どう対応していくのか、町長の基本的な考えは。

**A** シティプロモーション推進課長  
時期については未定ですが、検討したいと考え

**A** シティプロモーション推進課長  
町内工場の返礼品の割合状況に変化はなく、返礼品全体に占める割合は約90%となっています。

**A** シティプロモーション推進課長  
町内産業の活性化と財源の確保を目的で取り組んでいますので、今後も継続していききたいと考えています。

**A** 町長  
町内産業の活性化と財

時期については未定ですが、検討したいと考え



一般質問  
(一括)



池谷 洋子



須走地区の本通りに設置している防犯カメラ  
(須走・本町交差点)

**Q 熱中症対策に公共施設を活用し避難所の開設を  
健康福祉会館や町の施設で涼むことができます**

今年の夏は全国各地で

記録的な猛暑が続き、熱

中症で病院に搬送され

り、亡くなる人も相次い

だ。本町でも連日30度を

超える猛烈な暑さが続い

た。

命に関わる災害規模の

猛暑に対して、町でもで

きる限りの手を打つべき

であり、児童・生徒や高

齢者、障がい者には特段

の配慮が必要と考える。

**Q** 今年の熱中症による

救急搬送の状況は。

**A** 健康増進課長

8月末現在、御殿場市・

小山町内の出動件数は80

件で、搬送者数は81人で

す。このうち小山町内

は、24人の方が救急搬送

され、特に75歳以上の方

が全体の約3分の1を占

めています。

猛暑時の避難所の開設は。

**A** 健康増進課長

健康福祉会館、役場本

庁、各支所及び生涯学習

施設等は、猛暑時には一

時的に立ち寄り、涼んで

いただくことができます。

また、地区の公民館や

コミセンを一時的避暑場

所として開放をお願いす

ることは可能と考えてい

**Q** 公共施設を活用した

**Q 防犯カメラを小中学校の通学路を中心に設置しては  
生活安全のまちづくり推進協議会等で検討します**

安心・安全確保のため

の効果的な地域の取り組

みとして、防犯カメラの

設置を望む声が小中学校

へ通学している生徒の保

護者から数多く寄せられ

ている。防犯カメラの設

置により、ひったくりや

窃盗などの犯罪の抑止と

ともに犯人検挙への活用

も期待できる。

2年後の東京オリ

ピック・パラリンピック

開催を控えて、安心・安

全な町を構築すべきであ

る。

**Q** 須走地区には既に防

犯カメラが設置されてい

るが、ほかの地区でも小

中学校の通学路を中心に

防犯カメラの設置を図

べきでは。

**A** 町長

防犯カメラの設置は、

犯罪を未然に防止する抑

止効果に加え、犯人の特

定及び検挙に直接的に結

び付くなど、非常に有効

な取り組みであります。

一方、個人のプライバ

シー保護の観点から、地

域住民の権利利益の保護

に十分配慮し、必要な措

置を講ずる必要があるた

め、通学路等への設置に

ついては、各地区の防犯

連絡協議会や10月に開催

する生活安全のまちづく

り推進協議会において、

設置の必要性及び設置主

体等を含め審議し、検討

します。



真夏日には健康福祉会館休憩室をご利用ください



県内でICT(情報通信技術)を活用した囲いなの設置が進む  
(写真提供:静岡県東部農林事務所)



渡辺 悦郎  
(おやまの会)

## 行政面で活用するICT・IoTの取り組みは

**Q** 個人情報保護に配慮し、住民サービスの向上を図ります

**A** 各自自治体では業務の効率化を図るため、教育、医療、農林、防災などの多岐の分野でICT、IoTについてさまざまな取り組みがなされている。情報通信技術の発展は私達の生活を変え、今後ますます加速していくものと推察される。

**Q** 調査中の事項は。

**A** 町長戦略課長  
母子健康手帳アプリの導入や鳥獣被害防止対策におけるLPWAを活用したセンサー「わな」や防除施設の設置などに取り組む予定です。

**Q** 現在、町で取り組んでいる内容は。

**A** 町長戦略課長  
総務省が推進している複数の自治体における共同利用を図るための自治体クラウドや、停電時の安定した電源供給の対処・対応について調査・研究を行っています。

**Q** 町長戦略課長

情報システムのクラウド化、マイナンバーを活用したコンビニでの住民票の交付、Lアラートを

**Q** 今後、取り組む事業はあるのか。

**A** 町長  
LPWA: 従来よりも電力消費量が低く、一つの基地局で数キロメートル程度の比較的広い範囲での利用が可能な無線通信技術

**Q** 本町でもそれぞれの分野で利活用を計画してい

いた災害関連情報発信等を行っております。

**Q** 民間活力により成美地区の賑わいづくりを進めます

**A** 町長  
近年、小山地区に食品企業の工場が進出し、工場周辺に住居を探す勤務者がいる。現在、町では元富士紡落合社宅跡地にPFIを活用し、地域優良賃貸住宅の整備を進めているが、事業の概要について伺う。

**Q** PFIを導入した背景は。

**A** 町長  
成美地区の人口減少等により、当時の賑わいづくりの再生を行うとともに民間活力による良質な賃貸住宅のサービス提供を図るため、PFIを活用した子育て支援タイプによる地域優良賃貸住宅の整備を実施します。

## 落合地域優良賃貸住宅整備にPFI導入の目的は

**Q** 民間活力により成美地区の賑わいづくりを進めます

**A** 町長  
近年、小山地区に食品企業の工場が進出し、工場周辺に住居を探す勤務者がいる。現在、町では元富士紡落合社宅跡地にPFIを活用し、地域優良賃貸住宅の整備を進めているが、事業の概要について伺う。

**Q** PFIを導入した背景は。

**A** 町長  
成美地区の人口減少等により、当時の賑わいづくりの再生を行うとともに民間活力による良質な賃貸住宅のサービス提供を図るため、PFIを活用した子育て支援タイプによる地域優良賃貸住宅の整備を実施します。

**Q** 本事業の今後の予定は。

**A** 町長  
平成31年1月中旬に審査委員会を開催し、優先交渉権者の選定を実施し、契約締結後、平成31年4月から平成32年6月まで施設設計及び建設工事を行い、7月に建物の入居開始を予定しています。

**Q** 町長  
近年、小山地区に食品企業の工場が進出し、工場周辺に住居を探す勤務者がいる。現在、町では元富士紡落合社宅跡地にPFIを活用し、地域優良賃貸住宅の整備を進めているが、事業の概要について伺う。

**A** 町長  
成美地区の人口減少等により、当時の賑わいづくりの再生を行うとともに民間活力による良質な賃貸住宅のサービス提供を図るため、PFIを活用した子育て支援タイプによる地域優良賃貸住宅の整備を実施します。

**Q** 町長  
近年、小山地区に食品企業の工場が進出し、工場周辺に住居を探す勤務者がいる。現在、町では元富士紡落合社宅跡地にPFIを活用し、地域優良賃貸住宅の整備を進めているが、事業の概要について伺う。

**A** 町長  
成美地区の人口減少等により、当時の賑わいづくりの再生を行うとともに民間活力による良質な賃貸住宅のサービス提供を図るため、PFIを活用した子育て支援タイプによる地域優良賃貸住宅の整備を実施します。

**Q** 町長  
近年、小山地区に食品企業の工場が進出し、工場周辺に住居を探す勤務者がいる。現在、町では元富士紡落合社宅跡地にPFIを活用し、地域優良賃貸住宅の整備を進めているが、事業の概要について伺う。



一般質問  
(一問一答)



佐藤 省三  
(おやまの会)



犯罪を未然に防ぐために園児や教員を対象に防犯訓練を開催  
御殿場警察署員から、対応方法を学ぶ(須走幼稚園)

**Q 学校や園での不審者や侵入者に対する防犯訓練は  
A 警察署・地域の方と連携して実施しています**

全国的に子どもたちに  
関わる大変悲しい事件や  
事故が次々と報告されて  
いる。静岡県内において  
も藤枝市の小学生男子が、  
下校中に近所に住む青年  
に襲われ、大けがを負っ  
たことは耳に新しいこと  
である。

また、今年6月に発生  
した大阪での地震では、  
学校のブロック塀が倒壊  
し、登校中の小学生女子  
が亡くなったということ  
は、世の中に大きな衝撃  
を与え、全国でブロック  
塀の検査が行われ、直ち  
に工事にかかった市町も  
数多くあった。

天候面では、愛知県で  
大変な暑さの中、校外行  
事を強行し、小学校1年  
生男子が帰校後、病院に  
搬送され亡くなる事故も  
あった。

これら多発する各種の  
災害や気候変動などに対  
しても学校や園の安全対  
策が求められている。

**Q** 各学校や園での防災  
計画について伺う。

防災計画は、どのよう  
な災害を想定して計画し  
ているか。

**A** 教育長

火災や地震、暴風雨時  
を想定して、各学校や園  
ごとに作成しています。

**Q** 避難訓練は、年何回、  
どのような災害を想定し  
て行われているのか。

**A** 教育長

園では年間で地震避難  
訓練を8回、火災避難訓  
練を4回程度実施してい  
ます。

小・中学校では地震、  
火災、不審者及びJアラ  
ーに対応した避難訓練を  
合わせて年間6回程度実  
施しています。

**Q** 高温注意情報が出さ  
れた場合、どのような対  
策が計画されているのか。

**A** 教育長

適度な水分補給をした

り、園では、塩分補給の  
飴を持たせたり、活動時  
間の短縮などの対応を  
行っています。

また、小・中学校では、

熱中症指数(WBGT)  
を計測する機器を使って  
指数を計測しており、そ  
の指数によって、活動実  
施の可否を決定したり、  
内容を検討するなど行っ  
ています。

**Q** 不審者や侵入者への  
対策について伺う。

学校や園に侵入者が  
あった場合、在校中の子  
どもの安全確保は。

**A** 教育長

各学校では警察署と連  
携して、サスマタを使っ  
ての不審者対応訓練など  
を実施しています。また、  
不審者情報については、  
一斉メール発信を保護者  
に向けて行っています。

**Q** 登下校中の安全はど  
のように指導されている  
のか。

**A** 教育長

小・中学校では、通学  
班ごとに話合いの機会を  
設けています。危険箇所  
の確認や安全な登下校の  
仕方について指導する時  
間を設け、通学路に応じ  
た指導をしています。

**Q** 不審者や侵入者に対  
する防犯訓練はどのよう  
にしているのか。

**A** 教育長

各学校において警察署  
等と連携して安全対策の  
年間計画を立て、不審者  
侵入時の訓練などを行っ  
ています。警察署や地域  
安全推進員の方などの協  
力を得て、不審者侵入へ  
の対応方法など、実技を  
通して、警察の方から指  
導を受けています。



優良田園住宅は全36区画を分譲 販売済の区画で建築が始まる  
(用沢・わさび平)



蘭田 豊造

## Q 優良田園住宅を人口増とするための施策と努力は A 町外からの移住を呼びかけ、移住促進に努めています

わさび平の優良田園住宅は、潤いのある豊かな生活を営むため良好な居住環境、立地環境を主たる販売理由としている。

①自然豊かな環境の中での山里暮らし。②都会からのUターン、Jターンのターナーなどに応えられる住宅。③老後の生活を送るために適した環境。④都市部への通勤可能な場所などをアピールポイントに町の人口施策などを踏まえ造成・販売に至っている。

ついて伺う。

**A** おやまで暮らそう課長 申込済29件の内訳は、20代3世帯、30代17世帯、40代3世帯、50代以上6世帯となります。

**Q** 小山町の人口を増やすには他地区からの移住が好ましいと思うが、人口増につなげるためにどのような施策や努力をしているのか。

**A** おやまで暮らそう課長 町外からの移住を呼びかけるため、広告及びポスターリング等を行い、おやまで暮らそう課の情報サイト「ASUO」にも掲載し、他地区からの移住促進に努めています。そのほかに現地見学会を実施しています。

**Q** 近年販売した分譲地と比べて、このわさび平にはどのような条件が課せられているのか。

**A** おやまで暮らそう課長 水道管及び下水道管の管理協定の締結を平成30年4月に締結しています。用地取得のほか、わさび平の水道料金、汚水処理の基本料金、使用料、

**A** おやまで暮らそう課長 優良田園住宅の建設は、敷地面積300平方メートル以上、建ぺい率30%以下、容積率50%以下、階層は3階以下となります。

**Q** 株式会社わさび平と町との間で、どのような契約がなされているのか。

**A** おやまで暮らそう課長 平成28年9月13日付で「優良田園住宅建設工事施工協定書」等を締結しており、町が分譲販売を行う土地については、共益費については無償となります。

**Q** 管理の協定の内容は。

**A** おやまで暮らそう課長 水道管及び下水道管の管理協定の締結を平成30年4月に締結しています。用地取得のほか、わさび平の水道料金、汚水処理の基本料金、使用料、

共益費が発生しますので、購入者には詳細を説明し、小山町と株式会社わさび平、購入者による三者協定による管理協定を締結しています。

**Q** 近隣地に東名高速道路の建設などが進むが、今後こうした環境は、変ぼうしていくのか。

**A** おやまで暮らそう課長 新東名高速道路の建設に当たっては、静岡県が平成6年3月に環境影響評価を実施し、その結果により現在、中日本高速道路株式会社が整備を行っております。

優良田園住宅は、潤いのある豊かな生活を営むために良好な居住環境等を掲げているため、美しい環境を保全しながらお住まいいただけるものとしていきます。





# 高校生からの視点

## 特集

小山高校  
インターンシップ  
「職場体験」

町の課題を聞いて  
みました

8月23日から24日の2日間、町のキャリア教育の一環として、小山高校生がインターンシップ(職業体験)で議会事務局の業務を体験しました。

インターンシップでは、議会の仕組みを学んだほかに、小山町の課題や町の取り組んでいる事業について、広報委員と意見を交わしました。また、議会だよりの作成についても話を伺い、紙面づくりに挑戦しました。今回の特集記事は、高校生と広報委員が共同で作成しました。



小山町の気になる疑問や課題を議員に尋ねてみました

### Q2 現在の小山町の課題は何ですか？

**A** 小山町には商業施設が少ないので、買い物には不便な面があります。また、電車やバスなどの公共交通の本数が少ないなど、暮らしやすい町を目指していく中で、抱える課題は数多くあります。

### Q3 人口減少の要因は？

**A** 自然減が大きな原因に挙げられますが、そのほか、進学など上京後に町へ戻らない学生が多いのも理由にあります。これまで町内には若い人が働く場が少なかったため、企業誘致や企業支援を行い雇用の場の創出に取り組んでいます。



前列左から／林柚奈さん、塚田美祐さん、松岡采実さん、伏見果梨さん

### Q1 小山町では「まち」を活性化するためにどのようなことを行っていますか？

**A** 現在、「サイクリストが集うまち」を掲げて、自転車レースなどのさまざまなイベントを開催しています。また、町内には富士山をはじめ多くの名所がありますので、観光にも力を入れています。

**A** 今年の春に足柄ふれあい公園にバーベキュー場がオープンして来場者数が千人を超えました。これは高校生議会の提案から実現したものです。高校生の意見も町の活性化の一役を担っています。



意見を出し合いながら紙面づくりに挑戦

### Q4 2年後のオリンピック・パラリンピック開催に向けてどのように取り組んでいきますか？

**A** 小山町に世界中から大勢の人が訪れます。各国から訪れる方々へどのように「おもてなし」ができるか考えていかなければなりません。そのためには、ボランティアや通訳など、皆さんのような若い人の力が必要になります。来町者から「小山町に来て良かった」「また来たい」と言ってもらえるように、みんなで盛り上げていきましょう。

# わたしの金太郎

町内で小山町を金太郎のように元気な町にするため頑張っている団体・人を議員自ら訪ねてお話を伺います。



小山町で活躍する須走青年の会・会長の  
大村慎一郎さんにお話を聞きました。  
大村さんはご夫婦共に「須走っ子」です。

**Q 須走青年の会の構成は？**  
10代から20代前半の男女で活動しています。  
**Q 活動の目的と内容は？**  
地域の振興と子供たちが住み続けたいと思う故

外に出る若者が多く、地元に残る人が少ないことが挙げられます。就労の場や希望する職種が少ないことが原因かと思いますが、工業団地などが造

**Q 今の小山町の課題は何だと思いますか？**  
高校を卒業してから県外に出る若者が多く、地元に残る人が少ないことが挙げられます。就労の場や希望する職種が少ないことが原因かと思いますが、工業団地などが造

**Q 町議会に対する期待や要望は？**  
将来議員になりたいと思う若者が出てくる町づくりをお願いします。  
(聞き手 渡辺悦郎)

郷づくりです。地域活動にはすべて参加しています。特に世界文化遺産構成資産である富士浅間神社の例大祭には力を入れています。

**Q 町に期待することは？**  
自分は子供がいますので、子育てがしやすい町にするために、病院などの医療施設の充実や教育環境の整備を進めてほしいです。

●本会議は、会議の当日傍聴席入口で、住所・氏名を書いてから傍聴が出来ます。  
定員は29名です。  
●常任委員会は、委員会の開始30分前から15分前までに、役場4階議事事務局で、住所・氏名等を書いてから傍聴が出来ます。  
定員は6名です。

## 議員研修報告

### 町内の企業と新東名建設現場から最新技術を学ぶ

8月に町内視察研修に全議員で出かけました。

#### ① 大万紙業(株)富士小山工場を見学

段ボール類を製造して



複雑で色鮮やかな製品に魅せられる

いる工場内を見学し、製造工程について詳細な説明を受けました。身近な段ボールが出来上がる仕組みや鮮やかな印刷が施された厚紙椅子や看板などユニークな製品の製造過程も学ばせていただきました。

#### ② 新東名「谷ヶ山トンネル」工事状況を視察

新東名の谷ヶ山トンネルの工事現場に入り、特殊工作機械を使って掘り進む工事の実際を詳しい

説明を受けながら視察しました。事故防止対策も万全でした。

握に大変役立ちました。今後も議会として、町内の商工業の振興に役立させて参ります。  
(記 高畑 博行)

#### ③ 新東名中島地区橋梁工事現場を視察

見上げる程高い、新東名中島地区に建設中の高さ約50メートルの橋梁工事を視察しました。エレベーターで工事中の橋の上まで登り、橋梁上部から両側に桁を均等に伸ばしていく工法を説明して

いただきました。どの現場も町の状況把



掘削は地質を綿密に計算して進む

## 議会を傍聴してみませんか

●本会議は、会議の当日傍聴席入口で、住所・氏名を書いてから傍聴が出来ます。  
定員は29名です。  
●常任委員会は、委員会の開始30分前から15分前までに、役場4階議事事務局で、住所・氏名等を書いてから傍聴が出来ます。  
定員は6名です。

## 12月定例会開催予定

11月30日(金)開会  
町長提案説明

12月3日(月)  
一般質問

12月5日(水)  
総務建設委員会

12月6日(木)  
文教厚生委員会

12月14日(金)  
委員長報告・討論・採決等

いずれも、開会時間は10時の予定です。  
是非、議場へお越しください。

## 編集後記

今年の7月は、全国各地で異常豪雨や異常熱波、観測史上初の逆走台風と地球の温暖化を象徴するかのような気象災害に見舞われた。  
本町でも連日30度を超える猛烈な暑さが続き、熱中症やその疑いのある方が多く搬送された。命に関わる災害規模の猛暑には行政でもできる限りの手を打つべきである。

町では来年の夏に備えて幼稚園や小中学校の普通教室などへのエアコン設置に動き出した。  
猛暑に限らず、突発的に発生する豪雨災害などに備えて改めてハザードマップ(災害予測地図)や地域防災計画を確認し、町と連携して住民の命を守ることに努めていきたい。

(池谷 洋子)

### 《編集委員》

- 委員長 池谷 洋子
- 副委員長 渡辺 悦郎
- 委員 鈴木 豊
- 委員 蘭田 豊造
- 委員 高畑 博行